

市議会だより



第66回岐阜県消防操法大会(瑞穂市開催)での『富有樂猩』による演舞

平成29年第2回瑞穂市議会定例会(6月)

- 議会構成決まる 2p
- 第2回定例会(6月) 3p~7p
本会議(初日)~総括質疑~各委員会審査~本会議(最終日)
- 平成29年第3回定例会日程のお知らせ 7p
- 一般質問(14人) ~市政を問う~ 8p~15p
- 議会活動日誌(5月~7月) 15p
- 議案の審議結果 16p
- 編集後記 16p

議会構成決まる

第2回市議会定例会が開催された6月8日、新たな議会構成が下記のとおり決定した。

議会運営委員会

【議会運営委員会】

議会を円滑かつ効率的に運営するため置かれる委員会。議長、副議長、各議員の職務を分担し、議会運営に関する事項について協議し、議会をスムーズに進めていくために、事前に調整する役割が主な仕事である。

【常任委員会】

市政が著しく多様化し、専門化してきたことにより、議会が審議する議案は大きく多岐にわたっている。このため、議案を詳しく審査するために、いくつもの部門に分けた常任委員会を設け、専門的に調査・検討している。瑞穂市議会には、3つの常任委員会が設けられ、全議員がいずれか一つの委員会の委員になっている。



委員長 若園 五朗
副委員長 森 治久
委員 清水 治
委員 若井 千尋
委員 若園 正博

総務委員会

〈所管事項〉企画部、総務部、会計管理者、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会などの所管に属する事項



委員長 くまがいさちこ
副委員長 若園 五朗
委員 堀 武
委員 若園 正博
委員 鳥居 佳史
委員 松野 貴志

産業建設委員会

〈所管事項〉都市整備部、環境水道部、農業委員会の所管に属する事項



委員長 清水 治
副委員長 広瀬 時男
委員 松野 藤四郎
委員 庄田 昭人
委員 杉原 克巳
委員 小川 理

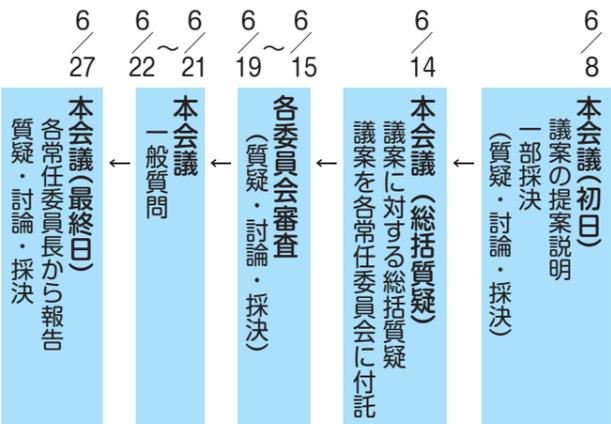
文教厚生委員会

〈所管事項〉市民部、福祉部、兼南庁舎管理部、教育委員会の所管に属する事項



委員長 若井 千尋
副委員長 広瀬 武雄
委員 藤橋 礼治
委員 森 治久
委員 北倉 利治
委員 今木 啓一郎

平成29年 第2回定例会(6月)



本会議 (初日) 6/8

市長から上程された議案の提案説明が行われ、その後、次のことについて審議された。(議案内容及び補正予算の詳細は、広報みずほ7月号をご覧ください)

同意 瑞穂市教育委員会の委員の任命について

教育委員会の委員の任命について、議会の同意を求める議案が提出された。現在、5人の委員が在職しているが、このうちの一人、麓英里氏の任期が平成29年7月4日に満了となることから、新たに加木屋加緒里氏を教育委員会の委員として任命したので、議会の同意を求めるもので、議会は賛成多数で同意した。

加木屋 加緒里(稲里)
(敬称略)

産業建設委員会継続調査報告

「穂積駅周辺の路上喫煙防止策」について この調査経過及び結果について

9月の産業建設委員会協議会において、実際の現状調査を兼ねた有志議員による清掃活動の結果、たばこの吸殻やごみが多く落ちており、穂積駅の郵便ポストの周辺での喫煙が



▲穂積駅南に設置された喫煙所

効果

たばこのポイ捨てが目につかなくなった。ごみの量が減った。清掃活動が、啓蒙・啓発活動になったのではないかと委員からの意見があった。また、議員の清掃活動を目にして、自宅前のごみなどを拾うようになった。たばこを灰皿に捨てるようになった。この市民の声の紹介があった。

課題

市民の美化意識や喫煙者のマナーの向上が図られたのではないかと。

結論

穂積駅周辺におけるより一層の喫煙者のマナー向上策の強化や喫煙場の啓蒙、路上喫煙の防止を図っていくことを求め、また、今後、私たち議員だけでなく、市職員や朝日大学の学生など市民全体を巻き込んでの美化活動の推進を執行部へ要望する。

本会議 (総括質疑) 6 / 14

瑞穂市中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について

Q この条例制定については平成28年3月議会の時にいち早く質問した。このように年度の途中に条例制定されるのはおかしい。市の見解は。

A 質問をいただいた後、産業建設委員会協議会で協議を始めた。県のように市も議員提案でもできないが議論したり、商工会・商工会連合会と協議したり、3月にはパブリックコメントを行ったりしていたため時間がかり、今回の6月議会での上程となった。

Q 商工業振興費の998万8千円は、企業誘致に向けた土地利用基本構想策定業務委託料であるが、市長の所信表明に相反するのではないかと企業誘致となると、農振区域のままとした土地に目が行く。従来は広い土地の確保が難しかったが、6月2日の国会において「改正農工法」、「地域未来投資促進法」の2つの法律が改正されたことにより、他の工業団地等の誘致に引けをとらないよう、当市の北西部・西・中地区にも企業誘致工業用地の可能性があると判断し、人口減少対策等として今回の補正となった。

Q 東海環状自動車道西回りルートの開通を見据えての工業団地誘致が目的なのか。

A 市全域を見て企業誘致できる場所を探していく。市の財源確保をし、人口減少等を見越しながら企業誘致の調査をし、候補地が農振区域であれば農工法等の法律を使い企業誘致ができないかというところを今回の調査で行っていきたい。

Q 策定委託費には金額まで出ているがすでに委託業者が決定しているのか。どんな根拠で出されたのか。

平成29年度瑞穂市一般会計補正予算(第1号)

Q 業者が決定しているのではなく、企業誘致計画に卓越している3社以上の業者から見積もりを取り、そのうち一番最低の金額を今回の予算に計上した。

Q 当市において将来的に考えていることについての積極的なプランやアプローチをし、先方の企業ニーズ調査をしたらどうか。

A 土地利用基本構想策定委託費による調査の中で、具体的なニーズ調査をしていく予定である。



▲十七条工場適地

Q 今回の補正は平成30年度の県単位化に向けてのシステム改修なのか。またその改修内容は。

A パソコン端末そのものの精度を上げる必要があり、国保連合会を中心とした対応ができるシステム改修・見直しが必要である。

Q パソコンの機能強化をするだけか。

A システムに対応しているパソコンは3台で1台は市の保有、2台は国保連合会からの貸与である。市保有のパソコンを更新し、改正に合わせたシステム強化・更新を図る。

Q これ以上保険税を上げたら市民の皆さんは困るので、市は県で上げないように頑張ってもらっているのか、市の対応はどのようになっているのか。

A 地方3団体については、国が十分調整を図り、各地方団体の負担増にならないうように国に要望している。

Q 2回目の試算は下がると期待しているのか。下がる根拠はありますか。

A 正式にはまだ何も答えられないのが実情である。県全体で見ると若いまちである当市は、多少、負担増の可能性もある。できるだけ早急情報をつかみながら、国保運営協議会での協議事項を議会に報告・相談しながら進めたい。

各委員会審査

産業建設委員会 6 / 15

産業建設委員会に付託された議案は次の1議案で、その結果と主な審査内容は次のとおり。

結果	議案名
可決	瑞穂市中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について

可決 瑞穂市中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について

Q なぜ、この時期に条例を出してきたのか。

A 当初は議員提案で条例を上程する話があり、その後行政からの上程となった。産業建設委員会協議会の11月4日に県条例等の提出、1月20日に市の素案を提出・協議し、その後3月に1月間パブリックコメントを行い市民からの意見聴取を行ったため、今回の時期の上程となった。

Q パブリックコメントの意見は0件だと聞いているが。

A 意見はありませんでした。

Q 今回の条例で、市内の中小企業が市の入札などに参画できるようにすることや、行政が市内の中小企業を支えていくことが必要であり、今後規則や要綱などを策定する必要がありと思うがどのような考えか。

Q 今回の条例には、中小企業の成長・発展に対する施策並びに地域の一人としての貢献などが含まれ、入札制度の総合評価方式の地域要件などで考慮していく考えである。また、小規模企業者への施策は、具体的に事業としてすでに動いている状況である。なお、今後は他市町の状況を確認しながら詳細な規則・要綱や条例改正も検討していく。

Q 市内の小規模企業者が、市の発注する業務をSvcsに注ぎたいのか。

A 統計を取っていないためすぐにお答えはできないが、指名委員会委員では、常に市内業者を優先するという基本方針を持っている。

Q 中小企業の衰退が市の活性化に大きな打撃となっている。大学との連携や経営の安定のための金融機関との連携はどのように考えているか。

A 大学があるのは当市としては魅力の1つであるが、岐阜県の条例の中に、大学や金融機関などの役割が明記してある。今回の条例は、特に連携が必要なくらいに絞った条例である。

Q 条例を作った店晒しは困る。条例の中に実効性の担保がないか。

A 広報紙の紙面を活用するなど商工会とこれまで以上に連携を図り、新しい事業者には持続的発展、すでに起業している方には成長発展ができるよう努める。

Q 運用の面で、補助金を出すなど従来のスタイルだけでなく、市長を中

心として、商工会や市民などを含めた話し合いなどの中で条例を推進していくことが必要と思うが。

A 市民にもわかっていたらだくことは大切。商工会を中心に関係機関との連携を引き続き図っていく。

文教厚生委員会 6 / 16

文教厚生委員会に付託された議案は次の1議案で、その結果と主な審査内容は次のとおり。

結果	議案名
可決	平成29年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

可決 平成29年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

付託された1議案について、本委員会では質疑・討論なく、採決の結果、全会一致で原案どおり可決され、本会議に報告されることとなった。

総務委員会 6 / 19

総務委員会に付託された議案は次の5議案で、その結果と主な審査内容は次のとおり。

結果	議案名
可決	消防の事務委託に関する規約の変更について
可決	もつす広域連合規約の変更について
可決	瑞穂市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
可決	瑞穂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について
可決	平成29年度瑞穂市一般会計補正予算(第1号)

可決 消防の事務委託に関する規約の変更について

Q 各市町の負担割合は。

A 広域化に伴う負担金は、それぞれの事務に沿った積算方法が岐阜市から提案され、負担金を算出している。



▲岐阜市消防本部の見学の様子

可決 瑞穂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について

消防団員がけがをした場合、国や県から補償金は加算されることはあるのか、制度はどのようになるのか。
 A 消防団員等の公務災害補償については、消防団員一人あたりの掛け金があり基金としてプールされる。その基金を元に補償を行うという仕組みである。

可決 平成29年度瑞穂市一般会計補正予算(第1号)

保育所費私立保育所施設整備補助金について、補正前の金額は。
 A 補正前は9401万2千円で、補正後は1億60万9千円で659万7千円の補正である。

補助金額があがった理由は人件費の高騰だけか、その他の理由は。
 A 今年度に入ってから、県の保育所緊急整備事業費補助金(安心こども基金)の平成29年度補助基準額が示され、基準額の変更があったため、補正予算が必要になった。

市として、補助金が適正に執行されているか、どうやって判断しているのか。
 A 瑞穂市補助金等の交付に関する指針に沿って適正に執行状況を確認し、公表できるものは報告したい。

商工業振興費、企業誘致に向けた土地利用基本構想策定業務委託料の

補正について、委託発注するまでの積算方法、業者選定は。
 A 積算方法については4月に県庁に赴き、27、28年度東海環状西回りで工場誘致調査を実施した業者を聞いて参考にしたい。瑞穂市でもこの計画策定業務のため仕様書を作り、3社に見積もりを取り、この中で最も安価な価格を元に予算計上した。

積算について何を基準にしているのか。
 A 特記仕様書に基づいて徴収した見積もりにより積算している。岐阜県の積算システムにはこのような調査業務はなく、あくまでも見積もりを基に積算した。各作業においての主任技術者から技術員までの人工の割り当てで一番安価な業者の歩掛を使用している。

国民年金費システム改修委託料の補正で、今回のシステム改修は、事務を継続する上で必要かどうか。
 A 全国的にはデータや様式にバラつきがあり、これを統一化するためにシステム改修が必要である。基本的には国が全額負担し、システム改修を行う。本年度に入ってから国から金額及びスケジュールが示されたため、今回補正で対応したい。

付託された5議案について、本委員会では採決の結果、全会一致で原案のとおり可決され、本会議に報告されることとなった。

議会映像配信検討部会

目的 議会基本条例第19条第2項に規定する情報技術の発達を踏まえた多様な広報手段の活用策として、議会映像の配信を検討するため。

構成員 7名	
部会長	広瀬 武雄
副部会長	鳥居 佳史
部員	松野 藤四郎
部員	堀 武
部員	杉原 克巳
部員	小川 理
部員	松野 貴志

所管事務調査

所管事務調査とは・・・
 常任委員会は、①議会から付託された事件の審査②所管事務調査の2つの権限がある。その一つの所管事務調査とは、条例案その他の議案の立案のためなどの調査を行う。本定例会では、次のように報告があった。

産業建設委員会の調査事項

- ① 中小企業振興策について
 - ② 駅前開発について
 - ③ 都市計画について
- 文教厚生委員会の調査事項**
- ① (仮称)大月多目的広場の活用方法について
 - ② 地域包括ケアシステムについて
 - ③ 公私連携型保育について

本会議(最終日)6/27

各常任委員会からの委員長報告の後、それぞれの議案に対する質疑・討論・採決が行われた。(採決結果は16ページ参照)

可決 瑞穂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について

反対討論 配偶者手当を減らし、それを財源にして扶養手当を引き上げていくことは現実には合わないの反対である。

可決 平成29年度瑞穂市一般会計補正予算(第1号)

反対討論 企業誘致に向けた土地利用基本構想策定業務委託料についてはもっと慎重審議が必要なのではなかったのか。当市の地域の特徴・特性・資源をどのように活かしていくのか。市内の中小業者にとってどのような工業団地が有効なのかなどよく議論することが必要であると考えてるので反対である。

賛成討論 まだまだ時期尚早であるのは今回の議会でも話があったが、2つの法改正により、執行部の早い

議員表彰

全国市議会議長会及び東海市議会議長会において、藤橋礼治議長と堀武議員が次のとおり表彰された。
 また、昨年度、全国市議会議長会評議員としてご尽力された藤橋礼治議長に感謝状が贈呈され、本定例会において表彰状・感謝状の伝達が行われた。

【議長・副議長4年以上表彰】
 藤橋 礼治
 【議員10年以上】
 堀 武

【感謝状】
 藤橋 礼治



(敬称略)

対応による調査費である。未利用地の有効活用、地域の活性化にどのようなことが必要なのか研究、調査するための調査費が予算化されたことで賛成である。

可決 平成29年度瑞穂市一般会計補正予算(第2号)

合併特例債は平成30年4月で満了するが、牛排水機場整備事業は合併特例債で対応できるのか。
 A 合併特例債は、合併して15年のみであり平成29年までの事業となる。牛排水機場は3力年計画なので、合併特例債は使えない。



▲牛排水機場

この質疑の後、討論なく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決した。

議会をしてみませんか

市民の皆さん、議会を傍聴してみませんか。

～議会を見ることで議会だよりで伝えられない議会や議員の生の姿を見聞できます。～

平成29年第3回定例会日程のお知らせ

(場所)瑞穂市役所 穂積庁舎3F 議場 (時間)午前9時から

日にち	曜日	会議の内容
9/7	木	本会議(初日)議案提案説明
9/13	水	本会議(総括質疑)委員会付託
9/25	月	本会議(一般質問)
9/26	火	本会議(一般質問)
9/29	金	本会議(最終日)委員長報告・質疑・討論・採決

※日程は、変更になる場合があります。

第2回（6月）定例会

一般質問

～市政を問う～

6月定例会の一般質問に14人の議員が登壇しました。質問と答弁の一部を要約して掲載します。

一般質問とは？

議員が議案とは関係なく所属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況、将来における政策方針等について、口頭をもって所信を質し、報告や説明を求め、疑問を質すことです。

質問の対象、範囲は、当該地方公共団体の一般事務である自治事務及び法定受託事務にも及びます。



杉原克巳議員

農村地域工業等導入促進法の一部を改正する法律がもたらす経済効果は

都市整備部長 企業誘致に向けた土地利用に期待

Q 農業振興地域に多面的にわたり多大な経済効果が期待できるが推進課題は。

A 都市整備部長 候補地検討

Q 岐阜市が中核となるこの構想に参加するメリットは。

上、対象業種が産業全般に変りになったが、法律の趣旨は農業従事者の就業が目的なので、農村地域工業等導入実施で、今後の課題である。

A 企画部長 自治体同士が1対1で連携協約するため、柔軟な連携が図れ、国の財政措置が見込まれるため、連携促進課題の解消が期待できる。

Q 今後、耕作放棄地が増え発生拡大が予測される。その対策準備はできているか。

A 都市整備部長 防除剤の一部補助を受けながら、市広報で駆除する時期に応じた方法で周知していく。

Q 小型無人機「ドローン」の活用。空の革命としてドローン活用が種々分野で拡大している。インフラ整備、中でも橋梁点検の正確性、作業時間の短縮、安全性の確認など利点はあるが活用は。

Q 都市整備部長 岐阜県橋梁点検マニユアルに基づいて橋梁点検を実施しており、その中の点検マニユアルに規定されていないので、今ところ活用の予定はない。

Q カラスによる柿の被害が深刻化している。追ひ払い活用

A 企画部長 企業版ふるさと納税取り組み業者が見つからない状況である。



▲小型無人機「ドローン」



くまがいさちこ議員

市民協働構築のために

副市長 お互いの立場を十分理解し、協力してまちづくりを進めていく

Q 穂積小学校駐車場は、北に信号、南に地下道があり、要支援の子ども達は校門まで横断歩道でないところを渡っている。渋滞・危険解消のため、交通安全の市民団体が東側空き地の借用を提案したが、「検討しません」と即答したのは。

A 教育次長 大変混雑している状況は知っていて、空き地があることも認識していた。しかし、時間規制等があり道路幅が狭く、入り口の間口が狭いので、駐車場以外のものと考えられなかつた。無理だと即答してしまし、提案された方にはもう少し説明が必要だったと感じている。

Q 瑞穂市は、市民団体との協働について、どのように考えているのか。

A 副市長 自治会をベースに十分話し合っていく。そして、皆さんの話し合いの場に出かけ、まちをどう変えていくか皆さんと同じ立場になって話し合いたい。市民団体というのは、地域の課題について市民自身が取り組む団体のことである。育成・支援のために、机を回す、照明のある場所の確保を提案してきたがどうなっているのか。

A 教育次長 総合センター2階のエレベーター北側ホールの工事は、今までホールを使った時のみ利用できるという運用をしていた。この空間を有効活用するために平成28年度に防犯カメラを設置したのでそこを提供したい。机、いすも配置し有効に使うもらえるよう準備を進めている。

Q 市民団体を、全部ボランティア団体として社会福祉

- ◆ 岐阜市市民活動支援事業 ※地域社会の課題解決を図る事業提案を募集します
- 補助金
- ◎ 新規一事業費の4/5以内8万円まで
- ◎ 拡充一事業費の2/3以内20万円まで
- ◎ 29年度の補助事業
- ◎ 新規は、9事業
- ◎ 拡充は、20事業



森 治久議員

連携中核都市圏構想における当市の目指すビジョンは

市長 水平補完連携であり、市民目線に立ち検証する

Q 連携を行う目的は何か。

A 企画部長 国の財政措置を受け、連携市町の裁量により協約を結び、地域活性化や行政サービスを推進し構築していくことである。

Q 岐阜市にすべてが集約され、人口移動すると危惧する。当市はまちづくりの力を付け

A 都市整備部長 瑞穂市第2次総合計画とど

Q 都市整備部長 瑞穂市第2次総合計画の4つの基本視点を踏襲し、都市づくりに向けた将来像を「誰もが未来を描けるまち瑞穂、育・住・安・活」と設定し4つの目標を掲げている。総合計画で設定された考えを土台とし、都市拠点や地域生活拠点など7つの拠点を設定しこれを地域の核とする。各拠点間の公共交通ネットワークを形成することにより、積極的な保全や良好な環境の形成を図るよう取り組んでいく。

Q 農工法の改正を受け、今後の当市の都市計画における施策についての考えは。

A 都市整備部長 法改正を好機と捉え、特定用途制限地域の指定に取り組みたい。

Q 穂積駅と大垣駅間に新駅を設けることにより2つの拠点を中心に各地域生活拠点を結び公共交通ネットワークの形成を見据えた都市計画案についての見解は。

A 都市整備部長 現実的に費用面からも相当困難である。集約型都市構造への転換を今後目指していくには、

Q 都市整備部長 防除剤の一部補助を受けながら、市広報で駆除する時期に応じた方法で周知していく。

Q 空の革命としてドローン活用が種々分野で拡大している。インフラ整備、中でも橋梁点検の正確性、作業時間の短縮、安全性の確認など利点はあるが活用は。

A 都市整備部長 岐阜県橋梁点検マニユアルに基づいて橋梁点検を実施しており、その中の点検マニユアルに規定されていないので、今ところ活用の予定はない。

Q カラスによる柿の被害が深刻化している。追ひ払い活用

A 企画部長 企業版ふるさと納税取り組み業者が見つからない状況である。



▲歴史的・文化的構造物である牛牧閘門



今木啓一郎議員

子どもの体力向上に向けて

教育長 親子で一緒に運動に 取り組むきっかけ作りを

Q 当市の知・徳・体の調和を大切にされた教育における、「体」健やかな体と体力向上についての課題とは。

A 教育長 体力向上について十分周知できていない、学力調査に目が行っていた。体力の実態について、ホームページ、PTA総会で体力向上の大切さを訴えたい。

Q 保護者に体力の重要性、外遊びやスポーツの良さ、素

A 教育長 スポーツ少年団が主催した親子スポーツ教室で、子ども達が本当に運動を好きになるような取り組みをされたので、当市も一緒に考えたい。

Q 子どもの体力向上や健やかな成長のためには、健全な食生活は、欠くことのできない基本的な営みである。

A 教育長 中学生の朝食欠食率が高まっていることがわかったので、食に関する意識を変え高めるために、市内全中学1年生を対象に食育プロジェクト事業に取り組みたい。

Q 子どもの体力向上や健やかな成長のためには、健全な食生活は、欠くことのできない基本的な営みである。

A 教育長 この構想は、20年後に目指すべき将来像を見据えてまとめたもので、3中学校では穂積駅周辺のことでワークショップを行い意見を聞いた。20年後、穂積駅の利用者となってくれる中学生が自分の意見が採用されてこのようになったと誇りを持ってもらえたらと思う。今後中学生のアイデア提供や実施ができるよう教育委員会や学校等の協力を得ながら進めたい。



若園五朗議員

大月多目的広場の今後の活用方法は

教育次長 子供からお年寄りまで 誰もが自由に利用できる 公園・広場

Q 大月多目的広場の活用方法・方針は今後どのように考えているか。

A 教育次長 地元自治会、庁内検討会議、みずほ未来プロジェクトでの意見では、公園・広場の整備を望んでいるため、誰もが気軽に利用できる市民の憩いの場としての整備をしていきたい。



▲(仮称)大月多目的広場

Q 瑞穂市教育の方針と重点

A 教育長 瑞穂市は、穂積駅圏域拠点化つ・つ・む構想推進プロジェクトチームを立ち上げ、細分化した検討項目などに関係課が連携しながら事業を着実に進めていく。街灯などの改善のため、まち歩きを地元自治会や関係課と実施するなど、すでに具体的に始めている。

Q 駅周辺が変わるかも」の取り組み

A 政策企画監 防犯灯の設置基準は、日本防犯設備協会が示す照明基準クラスB+(4メートル先の歩行者の挙動等がわかる)を参考に、総務課・都市管理課と協議し、街路灯および防犯灯のLED

Q 周辺自治会も交えた「夜のまち歩き」が実施されたが、駅周辺の街路灯整備にあたって、明るさの基準、設置間隔、光源についての具体的な考えを進めるのか。

A 政策企画監 防犯灯の設置基準は、日本防犯設備協会が示す照明基準クラスB+(4メートル先の歩行者の挙動等がわかる)を参考に、総務課・都市管理課と協議し、街路灯および防犯灯のLED

Q 2回「ほつみ夜市」開催にあたり、改善および新規の取り組みとは。

A 政策企画監 瑞穂市商工会、自治会の協力をもらい一つ一つの課題を解決し、地域に根付いたイベントになるよう取り組んでいきたい。

Q JR穂積駅圏域拠点化構想の推進には、飲食を伴うイベントの他に、駅への登着、関心を高める継続的な取り組み・仕掛けが不可欠なものを作るか。

A 政策企画監 この構想は、20年後に目指すべき将来像を見据えてまとめたもので、3中学校では穂積駅周辺のことでワークショップを行い意見を聞いた。20年後、穂積駅の利用者となってくれる中学生が自分の意見が採用されてこのようになったと誇りを持ってもらえたらと思う。今後中学生のアイデア提供や実施ができるよう教育委員会や学校等の協力を得ながら進めたい。



松野貴志議員

カーボンマネジメント強化 事業の補助金活用は

総務部長 補助採択の可能性を 調査・検討

Q 未利用地の活用について、3月以降どのような検討が行われたか。

A 環境水道部長 空き容器回収機の設置について回収量の結果などを調査・検討した結果、利用者目線で利便性を考えると、未利用地よりもほかの施設、店舗敷地内の設置のほうが利用されやすいと考える。

Q 3月に提案した国の補助金事業は検討したのか。

A 総務部長 4月に補助対象となる施設の洗い出しを行った。各施設の図面などもとに、対象となる可能性の器具・設備の洗い出しも行う予定である。

Q エアコン等を含めた省エネ設備に補助金は活用するの。

A 総務部長 図書館や総合センターのエアコン設備更新は、昨年度故障したため早急な対応が必要であったため、単独事業となった。

Q 経費削減のため当市街路灯をLED照明等にすべきと考える。今後は国の補助金を活用して検討するの。

A 都市整備部長 今後は街路灯をLED灯へ順次切り替える方針である。補助事業は、地元業者が受注することが困難な方式と思われる。維持管理の面でも事務の煩雑化が懸念されるため、他市町の状態を参考に引き続き研究していきたい。



北倉利治議員

未来に向けた市政の考えは

企画部長 若者参画で元気になる 地域社会

Q 地元若者が活躍できる場や機会の計画は。

A 企画部長 瑞穂市JR穂積駅圏域拠点化構想で、市内の中学校でワークショップをし、穂積駅前活性化について話し合いをしてもらった。この構想に参加した朝日大学生

Q 家庭の日である第3日曜の中学生の活動禁止

A 教育長 8月から体育施設を制限する。家庭の日は、明るく豊かな家庭づくりを進め、青少年の健全な育成を図ることが目的である。第3日曜の利用の制限は、家庭の日を設定した趣旨に沿った考え方で

Q 中学生や保護者の反応は。

A 教育長 活動制限の理由について各団体、関係者には丁寧に説明していく。

Q 体育館床のメンテナンスは

A 各課での課題を集約できる部署はできないのか。

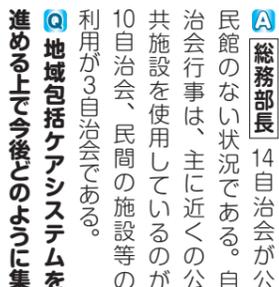
Q 各課での課題を集約できる部署はできないのか。

Q 地域包摂ケアシステムのシ

A 福祉部長 制度のはざまを埋める機関としては社会福祉協議会がある。協議会等と連携をとり進めたい。

Q 地域包摂ケアシステムのシ

A 福祉部長 会員確保、市の課題に係る事業に取り組めるよう補助金を増額し、今年度は高齢者向けスマートフォン教室、管理されない富有柿の栽培の2事業を行う。



▲駅西会館

Q 市内の自治会で集会施設のない所は何箇所あるか。そのような自治会の現状は

A 総務部長 14自治会が公民館のない状況である。自治会行事は、主に近くの公共施設を使用しているのが10自治会、民間の施設等の利用が3自治会である。

Q 地域包摂ケアシステムを進める上で今後どのような集

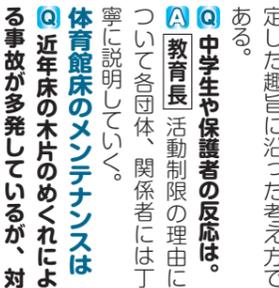
A 総務部長 地域集会施設建設事業補助金等で支援しているが、より地域の実情に合った支援が出来るように

Q 平成28年度の一一般会計に事故繰越があるか内容は。

A 都市整備部長 国道21号の6車線化に伴う案件で、土地売買契約金額の後払いの3割分相当の金額である。

Q 移転に時間を要したためとめるが移転されたのか。

A 都市整備部長 事務所は取り壊されていない状況である。



▲地域ふれあいサロン

Q 地元若者が活躍できる場や機会の計画は。

A 企画部長 瑞穂市JR穂積駅圏域拠点化構想で、市内の中学校でワークショップをし、穂積駅前活性化について話し合いをしてもらった。この構想に参加した朝日大学生

Q 家庭の日である第3日曜の中学生の活動禁止

A 教育長 8月から体育施設を制限する。家庭の日は、明るく豊かな家庭づくりを進め、青少年の健全な育成を図ることが目的である。第3日曜の利用の制限は、家庭の日を設定した趣旨に沿った考え方で

Q 中学生や保護者の反応は。

A 教育長 活動制限の理由について各団体、関係者には丁寧に説明していく。

Q 体育館床のメンテナンスは

A 各課での課題を集約できる部署はできないのか。

Q 各課での課題を集約できる部署はできないのか。

Q 地域包摂ケアシステムのシ

A 福祉部長 制度のはざまを埋める機関としては社会福祉協議会がある。協議会等と連携をとり進めたい。

Q 地域包摂ケアシステムのシ

A 福祉部長 会員確保、市の課題に係る事業に取り組めるよう補助金を増額し、今年度は高齢者向けスマートフォン教室、管理されない富有柿の栽培の2事業を行う。



広瀬武雄議員

市長の選挙公約(七つの基本政策)の進捗状況は

企画部長 ICT教育推進事業として全中学校に電子黒板導入中

Q 市長就任から2年超経過し、任期の折り返し点となったが選挙公約に挙げた政策についてどの程度具現化できたか。

A 市長「健康立市」の中の「教育立市」の子ども未来部の創設は、未設置で

ある。高校誘致は非常に難しい。「介護立市」では、ふれあいサロンが活発化している。「産業立市」では、駅前活性化と空き家活用事業推進中である。「発信立市」では、交通の便がよい瑞穂市を売り込んでいる。
Q 残された約2年を何をするか。
A 市長「防災立市」では、治水面を改めて見直していきたい。「税を活かす」では、適切な予算執行に努めていきたい。「その他」では、農村地域産業導入実施計画を策定していきたい。

当市の伝統工芸の保存活動

Q かつて瑞穂市(旧穂積村、穂積町時代)の産業として栄えた竹箴や柳行季をはじめとする製品、技術等について市の伝統工芸として認めその保存に努めるべきだが、今後の考え方は。

A 教育次長 伝統文化や工芸品の保存、保護に努め、柳行季と別府細工は図書館で展示しているが、展示方法に少し工夫をしていきたい。また、竹箴はホームページなどで情報発信していきたい。

中学生を昼休みに仮眠させる制度の導入

Q 最近の中学生は学習塾や部活動の練習等で多忙である。従って午後の授業の集中度を高める狙いから10分程度の仮眠をとる「シエスタ」を導入する所信は。

A 教育長 実施している高校・中学に調査をした。午睡の効果はあるが、目覚めてから覚醒するまでに時間がかかることもあり、今後は、近隣中学の様子を逐一聞きながら様子を見たい。

ミサイル避難訓練の実施

Q 北朝鮮ミサイル攻撃の不安が高まっている中、その攻撃を想定した住民避難訓練実施についての考え方は。

A 総務部長 ホームページに弾道ミサイル落下時の行動や市の対応などを掲載している。来年度以降は、市防災訓練やJアラート訓練等を利用して、情報伝達訓練の実施を検討したい。



堀 武議員

瑞穂市「コミュニティセンター指定管理事業計画書」

副市長 コミュニティセンターを運営していく書類

Q 指定管理業務に専従する組織としてコミュニティセンター指定管理課を設置し、責任体制を明確化する一方、配属職員として施設長、主任を常時配置し、適切な管理運営を行うとされているが守られているのか。

A 市長 細部については総務部長から説明する。

A 総務部長 施設長および主任は、平成29年3月31日まで常勤していた。

Q 施設長を常時配置すること、本田コミュニティセンター施設長が他のコミュニティセンター長を兼務することは矛盾しないか。

A 総務部長 計画書の中に、人事配置計画というものがあり、利用状況に応じて人員の増減を行い、平成30年度までに施設長を1名体制とするところ。この人事配置計画は、

Q 今回早瀬理事長から新理事長に代わったが利益相反を認めたと理解していいのか。

A 市長 利益相反というよりも、買い手と売り手が、同じ人がやること自体が、社会通念上おかしいと理解している。



▲南部コミュニティセンター



若園正博議員

教員の長時間労働改善策は

教育長 益に学校閉庁日を設定し過重労働を軽減する

Q 小・中学校の先生方は現在も大変遅くまで学校にて残業しているがその現状は。

A 教育長 小・中学校とも時間外に「教材研究」、「学級・学年事務」、「分掌事務」という理由で多くの仕事をすることがある。中学校教員は部活動で遅くなり、そのまま学校で仕事を。小学校教員は早めに帰宅するが、家に持ち帰り仕事をする傾向がある。

地域包括ケアシステム

Q 小学校区自治会連合会ができないと地域包括ケアシステムが構築できないのか。

A 福祉部長 地域包括ケアシステムの構築とは、「住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるしくみづくり」であるため、小学校区自治会連合会の構築の必要性や中学校区自治会連合会でのシステム構築はできないと

は考えていない。しかし、第2層協議体は身近な地域であればあるほどメリットがある

自治会活動支援

Q 小学校区ごとに自治会や各種団体により組織する連合会の設立状況について

A 総務部長 昨年度までに津校区、本田校区、牛牧校区、今年度に穂積校区も設立され、現在4つの校区で連合組織ができています。また、西校区でも組織づくりや事業について話し合う協議会をつくって話し合っています。

岐阜県南大野線バイパス

Q 岐阜県南大野線バイパスの整備区画について、重里地区から犀川を渡り田之上屋井線までの工事着工を望むが現状は。



▲美江寺神社から東を望む中山道



若井千尋議員

障害者の就労支援とは

福祉部長 就労の定着、生活課題対応に向けての訓練・支援を助長する

Q 当市には、官民間問わず就労継続支援A型事業所の「よつな施設はどれくらいか。

A 福祉部長 就労継続支援の事業所は、A型、B型が民間で双方3カ所ある。また、社会福祉協議会が運営している豊住園、すみれの家、就労移行支援事業所は民間で1カ所ある。

「ふれあいホームみすほ」は社会福祉協議会が昨年度で運営困難として手放した

Q 「ふれあいホームみすほ」は社会福祉協議会が昨年度で運営困難として手放したと聞いたがその原因は。

A 福祉部長 支援員の高齢化や資格や必要な訓練ができていない事、新たな人材確保の困難、利用希望の増大に対応できない等である。

現在どのような運営か。

A 福祉部長 現在は市内のNPO法人に事業委託し、昨年と同様の運営である。

利用者家族の意見要望は受け入れているのか。

A 福祉部長 障害者福祉に関して、実務や経験のある人と委託できればワンストップも可能である。この施設の日中の活用を検討する。

この施設を障害者のワンストップ窓口には。

A 福祉部長 障害者の自立訓練・生活訓練等と調整し保護者やNPOと相談の上日常生活に必要な訓練を行い、障害者の自立生活助長を進めていく。

この施設を障害者のワンストップ窓口には。

A 福祉部長 障害者の自立訓練・生活訓練等と調整し保護者やNPOと相談の上日常生活に必要な訓練を行い、障害者の自立生活助長を進めていく。

市の花「アジサイ」は市内ではあまり見かけない。まちをあげて「アジサイ」を植栽しアピールしては。

A 市長 当市はアジサイも含め、観光資源が欠けている。多少でも植樹はしていきたい。

当市のペット殺処分現状

A 環境水道部長 当市では殺処分を行っていない。ペットについては責任を持って飼ってもらえるようホームページ等で呼びかけている。

環境水道部長 市では県の指導を受けながら環境課で対応している。

A 環境水道部長 当市では殺処分を行っていない。ペットについては責任を持って飼ってもらえるようホームページ等で呼びかけている。

環境水道部長 コミの排出量は年々増加してきて、ゴミ減量のため、「3ミ出しルールの徹底は広報紙等で引き続き

A 環境水道部長 コミの排出量は年々増加してきて、ゴミ減量のため、「3ミ出しルールの徹底は広報紙等で引き続き



松野藤四郎議員

総務部長 区域指定することは非常に効果的である

ゾーン30交通規制について

Q 穂積駅周辺などの交通量の多い地域をゾーン30エリアに指定できないか。

A 総務部長 穂積駅周辺にゾーン30の区域指定をすることは非常に効果的であると考えられているので、関係機関と連携を図りながら慎重に検討していきたい。

Q 防犯カメラは犯罪の予防を公私立連携型保育所整備に老朽化保育所3箇所の民間への移譲は基本的にやらないと議会答弁しているにも関わらず、180度方針転換した経緯について。

A 市長 いろいろな施設を見て、民営化・待機児童問題等を考慮し結論を出した。

Q 民間保育所施設に地域の方々が望む複合的な施設が可能か。

A 教育次長 公私連携型の形をとり、協定書に施設使用を盛り込みそれを酌んだ事業所を選定していきたい。

Q 中小企業振興政策 中小企業小規模企業振興条

Q 駅前開発を進めるのであれば旧駅前公民館の解体の進捗

防犯カメラの設置状況	
平成29年4月1日現在	合計 105 台設置
JR穂積駅南北	13台
第1・3駐輪場	36台
総合センター	8台
図書館 本・分館	10台
中学校3校	29台
牛牧第2保育所	9台

状況並びに駅北にある老舗料理店、現在薬局となっている旧遊戯施設など欠かせない土地になるが、どのように検討したのか。

A 総務部長 旧駅前公民館は、取り壊しの準備を進めながら、近隣地権者との交渉を重ねた上で取り壊しの時期を判断したい。また、穂積庁舎周辺の駐車場問題は、将来的なことを考えると、用地を計画的に購入することが必要と考える。

その他の質問 企業誘致に向けた土地利用計画について



鳥居佳史議員

交通弱者の移動の確保は

総務部長 地域公共交通の活性化に取り組みべき

Q 平成28年度のみずほバスアンケート結果から、バスが交通弱者に利用されていると判断できるか。

A 総務部長 利用者は全体の13%で、「運転免許を保有していない・返納した」に限ると24%であることから、交通弱者に利用されていると考えている。

Q 神戶町の民間タクシー利用制度(200円で町内を2500円まで移動できる制度)を導入しないか。私の試算では年間約6800万円の予算で利用者が延べ6万8千

A 総務部長 移動スーパは民間の事業で、市は地域包括ケアシステムや買い物支援の取り組みの中で連携していくことが必要であると考えている。

Q JR穂積駅圏域拠点化構想の実現化に向けて

Q 駅南北のロータリーの拡張とそれに繋がる道路の整備が最も優先されるべきだ。叩き台の案と事業手法を早急に示し、市民と協議すべきと思うが。

A 政策企画監 構想を策定する際、市民からもらった意見の多くが道路や駅前広場に



▲10月開始の高齢者タクシー助成事業



小川 理議員

子どもの貧困の実態調査を

福社部長 交付金が活用できれば

Q 2015年政府が発表した子どもの貧困率は16.3%で6人に1人。貧困家庭で暮らす子どもの割合は、当市ではどのような状況なのか。

A 福社部長 調査したことはないが、児童扶養手当の受給者の統計からすると、政府の発表にほぼ近いという結果が出ている。

Q 子どもの貧困を克服する

A 福社部長 自立という名目で過度なサービスを強要したりするのではなく、現状維持を中心と考えたサービスをしていくことを考えている。上限額が理由で介護保険制度の利用を制限したり介護保険からの卒業を目指すものであ

てはならない。来年度から高齢者の介護予防に一定の成果があった自治体には交付金が上積みされるが、高齢者の自立を強制するものであってはならないと考えている。

Q みずほバスの改善問題

A 総務部長 公共交通に関する住民アンケートやみずほバスを利用している方を対象にアンケート調査を行った結果、朝や夕方に便を増やして

その他の質問 生活保護申請の受理から決定までの法定期限について 国保法44条について



子どもや家庭の実態把握に活用できることになり、この交付金が活用できれば調査をしたいと考えている。

ほしいとの定量的な結果を得た。通勤・通学の利便性向上のため、夕方以降のみずほバスの増便について、事業者である岐阜バスと協議を進めていく予定である。

5 月

- 10日 議会広報編集委員会
- 11日 議員研修部会
- 12日 総務委員会協議会
- 15日~19日 市町村議会議員研修
- 18日 中濃十市議会議長会議(可児市)
- 19日 産業建設委員会
- 24日 全国市議会議長会定期総会(東京)
- 26日 総務委員会協議会

6 月

- 1日 議会運営委員会
- 1日 議会基本条例推進特別委員会
- 1日 議会全員協議会
- 8日 平成29年第2回瑞穂市議会定例会(初日)
- 8日 会派別議案説明会
- 13日 議会運営委員会
- 14日 平成29年第2回瑞穂市議会定例会(総括質疑)
- 15日 産業建設委員会
- 16日 文教厚生委員会
- 19日 総務委員会
- 21日 平成29年第2回瑞穂市議会定例会(一般質問)
- 21日 議会基本条例推進特別委員会

- 22日 平成29年第2回瑞穂市議会定例会(一般質問)
- 22日 議会運営委員会
- 27日 平成29年第2回瑞穂市議会定例会(最終日)
- 27日 議会全員協議会
- 29日 議会広報編集委員会

7 月

- 6日 岐阜県市議会議長会議(美濃加茂市)
- 11日 産業建設委員会委員派遣
- 11日 文教厚生委員会協議会
- 13日 総務委員会協議会
- 14日 もとす広域連合議会運営委員会
- 20日 行政視察(岩手県矢巾町)
- 24日 議会広報編集委員会
- 24日 平成29年第2回もとす広域連合議会臨時会
- 25日 議員研修部会
- 26日 意見交換会部会
- 26日~27日 市町村議会議員研修
- 31日 議会映像配信検討部会



議会活動日誌

議案の審議結果

(平成29年第2回瑞穂市議会定例会 6/8~6/27)

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、棄…棄権、除…除斥
 瑞…瑞清クラブ、新…新生クラブ、創…創生クラブ、民…民進党瑞穂会、改…改革、み…みつほ会、公…公明党、共…日本共産党、無…無会派
 議長は採決に加わりませんので、「-」で表示してあります。(議長 藤橋礼治)

議案名等	議員名(会派別) (○は会派代表者)	議決結果													議決月日					
		無	瑞	新	創	民	改	公	み	共	無									
		藤橋礼治	清水治	北倉利治	松野貴志	若園五朗	広瀬時男	若園正博	今木啓一郎	松野藤四郎	くまがさとし	堀武	若井千尋	小川理	広瀬武雄	庄田昭人	森治久	杉原克巳	鳥居住史	
承認第1号	瑞穂市税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/8
承認第2号	瑞穂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/8
議案第26号	瑞穂市教育委員会の委員の任命について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	6/8
議案第27号	消防の事務委託に関する規約の変更について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/27
議案第28号	もとす広域連合規約の変更について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/27
議案第29号	瑞穂市中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/27
議案第30号	瑞穂市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/27
議案第31号	瑞穂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	6/27
議案第32号	平成29年度瑞穂市一般会計補正予算(第1号)	可	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	6/27
議案第33号	平成29年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/27
議案第34号	財産(中学校等教育用ICT機器)の取得について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	6/27
議案第35号	平成29年度瑞穂市一般会計補正予算(第2号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/27



委員
今木啓一郎



委員
鳥居住史



副委員長
若園正博



委員長
松野藤四郎

● 議会広報編集委員会 ●
 私達は、今年度新たに議会広報編集委員に選任されました。
 この委員会では、議会だよりの編集および発行について、必要な事項を協議します。
 議会で審議された内容を、市民の皆様に分かりやすくお伝えできるよう心掛け、取り組んでまいります。
 市民の皆様からのご意見・ご要望がありましたら、どしどしお寄せください。これからの編集に反映させていただきます。
 (議会広報編集委員二回)